

【所属名：能生事務所 有線テレビ係】

【会議名：令和3年度第2回放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会】

## 会 議 録

作成日 令和4年3月25日

日	令和4年3月23日(水)	時間	13:30~14:40	場所	能生生涯学習センター 2階 第1会議室
件名	議題(1) 報告事項 (公開) ・光電変換装置(ONU)の更新について 議題(2) 審議事項 (公開) ・令和4年度事業運営計画について ・令和4年度番組編成計画について ・放送番組審議「縁あっていといがわ暮らし」について				
出席者	【出席者】 5名 放送番組審議会・有線テレビジョン放送施設運営委員会委員 猪又委員、齋藤委員、中村委員、真見委員、吉田委員 【事務局】 6名 総務部 五十嵐部長 総務課 佐藤主事 能生事務所 高野事務所長、橋立係長、池亀主査、磯谷主査				
	傍聴者定員	— 人	傍聴者数	— 人	

### 会議要旨

1 開会(13:30) 高野事務所長
2 会長あいさつ
3 部長あいさつ 五十嵐総務部長
4 議事 (1) 報告事項 ・光電変換装置(ONU)の更新について 【事務局】資料に基づき、ONUの障害発生状況の推移、更新状況を説明 【出席者】意見等 委 員) ONU更新に掛かる費用はどれくらいか。 事務局) 300台の更新で、設置委託に400万円強、ONU本体の購入に300万円程を見込んでいる。 委 員) 故障は、海岸線などの塩害が多いのか。 事務局) ONUは宅内に設置するものなので、塩害というよりは、導入から17年が経過しており基盤などの経年劣化によるもの。 特に、停電や気温の低い日など電気の供給が安定しない時に多く発生している。 委 員) 単純にテレビを点けたり消したりを頻繁にしている方が、故障の確率が高いのか。 事務局) 停電が発生したり、ブレーカーを切ったりすることで、故障につながるケースが多い。 委 員) 資料から、ONUの故障が冬に集中していると感じる。

事務局) 気温が低くなると、電圧が下がる。電圧が足りなくなると、ONU の誤動作につながり、IC チップに負荷がかかって故障につながっていると思われる。

委員) 電圧が原因となると、NCN 側の対策がないということか。

事務局) 経年劣化により、電圧の影響を受けやすくなっているため、順次 ONU を交換していくことで対応している。

また、一度故障した旧型 ONU でも基盤を修理することで寿命を延ばすことができる。

新型 ONU の更新対象地域外の加入者へは、修理した旧型 ONU で対応させてもらっている。

全ての加入者に新型 ONU を設置する予定で、今後も計画的に更新を行っていく。

委員) それだけ、故障が出やすくなっているということか。

事務局) 通常、一般的な機器の耐用年数は 10 年とされているが、旧型 ONU は導入してから 17 年が経過していることから故障が多くなる。

委員) 電気の供給が安定すれば、故障がなくなるということか。対策はできないのか。

事務局) 電力会社からの電気の供給に関しては、NCN は対策できない。

電力会社としては、多少の電圧の上下はあっても供給に大きな問題が無ければ、許容範囲としているのではないかと。

事務局) 機器の老朽化が最も大きな原因であると考えている。今後も、ONU の更新を優先していきたい。

事務局) 旧型 ONU の修理については、これまでに 1,000 台を修理し故障機と取り換えた。

加入者 3,100 世帯に対して、令和 3 年度までに完了した新型 ONU への更新 1,000 台と合わせて、2,000 台を交換したということになる。

残り 1,000 台余り、故障の可能性の高いものが設置されており、順次更新して行きたい。

## (2) 報告事項

・令和 4 年度事業運営計画について

【事務局】資料に基づき、令和 4 年度の事業計画について説明

【出席者】意見等

委員) 督促手数料とは、どういうものか。

事務局) 施設使用料を期限までに納入していただけなかった加入者に対し、督促通知を発送しており、その手数料として 1 件につき 100 円をいただく。新年度は、予算上頭出しとしている。

委員) 使用料の累計未納は減っているのか。

事務局) 使用料は月毎の納入であり、未納額の増減はある。

納入が滞ったり、行方が分からなくなったりという方もいる。

委員) 未納が続くとどのような処理になるのか。

事務局) 時効になれば不能欠損処理となるが、条例では 3 か月未納が続いた場合、使用を停止することとしている。

委員) 停止の方法はどのようにするのか。

事務局) 光ケーブル引込線を切断する。

委員) 停止するのは、コミュニティチャンネルだけか。

事務局) 光ケーブルで NHK はじめ各テレビ局の再送信も行っており、停止すれば全てのチャンネル

が視聴できなくなる。使用料は、各世帯の負担でアンテナを立てて視聴する代わりとして、市が貸与している ONU の使用料である。

委員) 施設保守管理の技術支援委託とはどのような内容か。

事務局) 定年退職者 1 名分の欠員を補うための技術支援委託である。

事務局) 具体的には、①許認可申請業務 (総務省、国交省、NTT、東北電力、各テレビ局再放送同意など) ②施設管理・点検業務、③加入者障害対応の 3 点である。

委員) 具体的な委託業者は決まっているのか。

事務局) 現在調整中であり、4 月以降お示しする。

委員) 加入件数減少の原因は何か。

事務局) 人口減少や世帯数の減少が主な原因である。毎年、新規加入が 10 件程度あるが、それでも加入件数の減少が進んでいる。

委員) 加入件数が減り予算が維持できなくなれば、使用料の値上げということもあるのか。

事務局) 現状で推移できるよう努力はしているが、将来、協議が必要になってくるかと思う。

#### ・令和 4 年度番組編成計画について

【事務局】資料に基づき、令和 4 年度の番組編成計画について説明

【出席者】意見等

委員) 令和 3 年度まで放送していた「ふるさとの民話」は今後どうするのか。

事務局) 作者がご逝去され新作の放送はできなくなったが、これまでの放送分 62 話については、ご家族から市のホームページ掲載継続と NCN 再放送について承諾いただいている。

「ふるさとの民話」は後世に語り継いでいきたい内容であるので、今後も再放送を検討したい。

委員) 駅伝大会の中止が続いているが、今年はぜひ開催してもらい生中継を行って欲しい。

#### ・放送番組「縁あっていといがわ暮らし」について

【事務局】資料に基づき、放送番組「縁あっていといがわ暮らし」について説明

【出席者】意見等

委員) 非常にわかりやすい印象。ゆったりとした進め方で聞き取りやすかった。

委員) 能生地域には、移住者は何人くらいいるのか。

事務局) 在住歴の長さのどこまでを「移住者」としたらよいかわからないし、人数も把握していない。

委員) 「移住者」と言っても、I ターンだったり、U ターンだったり、いろいろなパターンがあると思う。知り合いの移住者を紹介することもできるが。

事務局) NCN が登場者を探すには偏りや限界があると考え、この番組は移住者同士のネットワークを活かして、次の登場者を紹介していただくりレー形式で続けていきたい。

委員) 番組尺 13 分は、ちょうどいい印象を受けた。

委員) 文字テロップが入って、インタビューのやり取りがわかりやすかった。

委員) ハンドマイクを向けられると喋りづらくなるが、ピンマイクを付けてもらったことによって自然な会話のようになってよかった。

委員) 今後、仲間とコラボした活動もやってみたいという話だったかと思う。糸魚川市の地域づ

くりを考えてくれている方を、周りも支援していけば移住者の増加につながると感じた。

委員) 次回以降も同様のインタビュー内容で進めていくのか。

事務局) 質問項目はそれほど変わらないと思うが、返答の中から掘り下げて個々の意見や魅力を引き出していきたい。

委員) 登場者の魅力を引き出すためには、事前の打ち合わせやサーチが必要だと思う。型にはまった内容にならないように努力して欲しい。

委員) 能生地域には、スキーや釣りなどの趣味が高じて移住された方が大勢いる。

委員) そういう方に集まっていただいて、グループ会議形式の番組も考えてはどうか。いろいろな意見を聞くことができ、面白いと思う。

委員) 移住者は言ってみれば「糸魚川市の宝」であり、こういった番組でどんどん紹介なり、活動やお店を宣伝していくことで励みになると考える。

能生地域だけでなく、糸魚川市内全体に目を向けて、番組を通して移住者を応援して欲しい。

先ほど、グループ会議形式という提案があったが、同じ趣味や職業の地元の人と移住者との意見交換会みたいなものも面白いと思う。

事務局) 番組はスタートしたばかりだが、回を重ねながらよりよい番組作りを模索していきたい。

委員) 文字テロップのフォントが、味があって好感が持てた。

登場者の作品をもう少し紹介して欲しかった。

委員) 中には、地元との関係が希薄になってしまう例もあるかもしれないが、こういった番組が地元と移住者との橋渡しの一助になればと考える。長く続く番組になって欲しい。

## 5 その他

委員) 122 チャンネル「観測局の気象データ」の文字が、画面いっぱいで見づらい。

事務局) ご指摘の点を含め、122 チャンネルについては、SD 画質からの改善も新年度に検討したい。

委員) 審議委員になって1年。以前よりテレビを見るようになった。

特に、信越トライウォークは近隣県の情報が得られるので、楽しく見ている。

ドライブが好きで「行ってみようかな」という気持ちになる。

委員) 議会放送は欠かさず見ている。アングルの改善できないかという感想。

加入者はどんな番組を見ているのか、どんな時間帯に視聴しているのかニーズを把握するためにアンケートを取ってはどうか。

委員) コロナ禍で、小学校の文化祭や中学校の音楽祭は入場制限がある中で、NCN で放送してもらえたのはよかった。新年度もぜひお願いしたい。

事務局) コロナ禍でいろいろな制限がある中、自宅に居ながらにして見たり聞いたりできる地元ケーブルテレビの役割、意味合いも大きくなっているのかなと思っている。

時代の変化、状況を鑑みながら存在感を発揮していければと考える。

## 6 閉会 (14 : 40)